

♪香川、四国初、ライアーの多彩な魅力がいっぱい詰まったコンサート♪

～～静かで穏やかな音楽を好む方に贈る、真夏の午後に涼風を呼ぶ、癒しのプログラム～～

ライアーという楽器は、1926年にドイツにおいて、障がいのある子どもたちの治療教育の中で用いることを想定し、音楽家エドムント・プラハと造形芸術家ローター・ゲルトナーによって創り出されました。従来のハープとは異なる新しい楽器です。今日では、世界中、日本中で様々なライアーが奏でられています。

今回は、関東で長年ライアーの演奏活動を続けている《つくばライアーの響き》主宰、芝山恭子とその仲間たちを香川に迎え、2022年春にさぬき市にUターン移住した音楽家・音楽療法士の梶谷祐子が、彼女たちと共に、ライアーの涼やかで優しい響きを、ソロ、デュオ、歌とライアーアンサンブル、そして総勢10名の大編成のライアーアンサンブルという、香川、四国では、これまでお聴きいただく機会がなかった多様な形でお届けする演奏会です。

<出演者紹介>

梶谷 祐子 Yuuko Kajitani ～コンサートライアー(ダビデライアー)と歌～ *左の写真はアルトライアー



東京藝術大学音楽学部声楽科(ソプラノ)卒業。東京藝術大学大学院修士課程音楽学(音楽教育)修了。フランス音楽コンクール(声楽)第3位、関西日仏学館賞・フランス総領事賞受賞。声楽を松下小夜子、中村義春、中村浩子、佐竹田美、大島洋子の各氏に師事。自閉症・重度の知的障がいをもつ息子を授かったことから、音楽教育・音楽療法の道に進む。シュタイナー教育研究の過程でライアーと出会う。2000年よりライアーを泉本信子氏に師事。2022年4月、東京から27年ぶりにさぬき市にUターン移住し、音楽療法士として《もみの木音楽舎》を開室。日本音楽療法学会認定音楽療法士。高松大学発達科学部子ども発達学科非常勤講師。芸術士。ライアー響会会員。

芝山 恭子 Kyoko Shibayama ～アルトライアー～



東京学芸大学音楽科卒業。音楽教育の授業でシュタイナー教育に出会い1994～95年フィンランドにて、ライアーをR.ブレーザー氏に師事。1996年より約3年間、《那須ライアーアンサンブル》を主催。これまで、関東地方各地のグループを指導。数多く演奏活動も行う。2002年より《東京ライアーアンサンブル》メンバー。2018年より、NHK文化センター柏、よみうりカルチャー柏ライアー教室講師。《つくばライアーの響き》主宰。ライアー響会運営委員。

◎今回は、《つくばライアーの響き》より、主宰の芝山恭子に加え、他8名の主力メンバーが、はるばる香川に集い、共に演奏します♪

<お申込み方法> 完全予約制です。事前に必ずお手続きをお願いします。

- ①「お名前(代表者)」 ②「申込み人数(小・中学生○人、高校生以上○人、未就学児○人)」
③「郵便番号・ご住所」 ④「電話番号」の4つについて、右上のQRコードからメールを送信して



いただくか、あるいはお電話でお知らせください。 [もみの木音楽舎 梶谷 0879-49-3198](tel:0879-49-3198)

★御連絡の後、2週間以内に人数分の入場料を、下記の口座にお振込みいただくか、直接梶谷にお支払いください。その時点で受付完了です。受付の証として、受付完了をお知らせするメールかハガキをお送りします。公演当日は、受付でお名前をお伝えください。御不明な点は御遠慮なくお問い合わせください。

【入場料振込み口座: [百十四銀行 富田支店 普通 0558855 もみの木音楽舎 梶谷祐子](https://www.ryoai.co.jp/)】

*お支払いいただいた後、お申込みされた方の御都合による返金はいたしかねますので、御承知おきください。